



ほくえんだよい

R5.2.13 上郷保育園

たのしい雪あそび

雪の上を大喜びで走って行く子どもたち。道具を使ってごっこ遊びを楽しんだり、友だちと一緒に協力して大玉を作ったり穴を掘ったりもしています。また山から横向きに転がって落ちたり、後ろ向きで滑ったり...とそれぞれがやりたい遊びを存分に楽しんでいます。繰り返し遊ぶ中で、雪質の違いを感じたり氷ができていた所を探し、氷集めをする姿もあり、自然への興味関心も広がっています。



少しずつ 日常へ...

まだ全国的には新型コロナの感染者が多く、感染者数が報道されている毎日です。しかし一方で、マスク着用の義務化がなくなるなど規制が緩和されてきて、少しずつ以前の生活へ...という形が見え始めてきました。

園でも、大勢で集まる機会を減らしたり、時間を短くしたりと対応してきました。そして少しずつ『経験させていきたい』という思いもあり、状況に合わせてながら体操あそびをしたり歌を歌ったりを再開しています。やはりみんな体を動かしたり、声を出すのはとても楽しそうです。

インフルエンザも全国的に流行しています。今後も油断せず、健康管理に気を付け、予防に努めましょう！

